

広報

あしや

927号

平成31 (2019) 年

4月1日



第1号の芦屋町ふるさと観光大使です。
町の魅力を全国に情報発信していただきます。
よろしくおねがいします。



3月23日、夢リアホールで芦屋町ふるさと観光大使就任式が行われ、映画監督の向井宗敏さん(左)と歌手のハジ→さん(右)に委嘱されました。

ASHIYA

地域おこし協力隊の

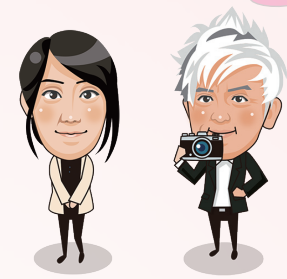
寄添者^{よそもん}ですが何か!?

よそもん

寄添者とは、「人」に「町」に「心」に寄り添いたい者という意味です。



芦屋町地域おこし協力隊
facebook ページ



地域おこし協力隊とは・・・

地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動をととして、地域力の維持・強化をはかっていくことを目的とした制度です。

平成 28 年度、芦屋町には長島毅さんと沼垂矢子さんの 2 人が着任しました。町に、人に、心に寄り添った 2 人の活動が今年の 3 月末で満了となりました。28 年 6 月から始まった協力隊によるこのコラムの執筆も今回が最後になります。



平成 28 年 4 月・芦屋町地域おこし協力隊員着任式

芦屋町地域おこし協力隊 1 号・2 号 3 月末で卒業！

3 年前の 4 月、2 人のよそ者が「芦屋町地域おこし協力隊」として着任し、芦屋の人に・町に・心に寄り添う「寄添者^{よそもん}」として活動を開始しました。

寄添者 1 号は、東京から来た長島毅。東京ではプロのカメラマンとして、ファッション雑誌や、映画・ドラマのスチール写真撮影などをしており、自然豊かな芦屋町で映画を撮りたい！！という思いで芦屋町にやって来ました。

寄添者 2 号は、下関出身、韓国から来た沼垂矢子。下関で観光関係の仕事をしていた経験や韓国語を生かして、芦屋町の魅力を多くの人に伝えたい！！という思いで芦屋町にやって来ました。

1 年目は芦屋町を知り、魅力を発見するため、移動式カフェで町内を巡り、たくさんの皆さんと出会い、つながることができました。2 年目、3 年目は、出会いをつなげ、映画誘致のための活動、体験プログラムの企画などを行ってきました。詳しい活動内容は、この「寄添者ですが何か!？」や facebook「福岡・芦屋町地域おこし協力隊」ページなどで紹介してきましたので、再度ご覧いただけると嬉しいです。

3 年間という短い任期の中、どれだけ芦屋町のために活動できたかわかりませんが、少しでも地域おこしにつながっていれば幸いです・・・

未知のまち、芦屋町にやって来ましたが、町の皆さんがあたたかく迎えてくれ、いつもご協力、ご心配くださって、3 年間活動することができました。本当にありがとうございました。

3 年間大変お世話になりました！！またどこかでお会いしましょう♪

▷問い合わせ 地方創生推進係 (☎223局3571)

編集後記

▼出会いと別れの季節ですね。卒業式で見た中学生は、私が思っていたよりも堂々とした姿が印象的でした。芦屋町で育った子どもたちが、さまざまな場所で活躍してくれることに期待しています。また、地域おこし協力隊とも別れの日が。広報で写真を撮るからこそ、カメラマンの長島さんから学ぶことが多かった。撮影の技術はもちろん、経験豊富で視野の広さから出る意見も心に残っている。沼さんには韓国に連れて行ってもらった。新しい経験と充実した時間を共に過ごした 2 年間に感謝の気持ちでいっぱいです。(艶島)

▼15 日前に発行した広報あしや 926 号に掲載した遠賀・中間 1 市 4 町合同企画では、残り 1 カ月となった平成時代を特集しています。資料収集、編集作業で目にした情報は掲載できなかった流行歌やテレビ番組、事件・事故なども多くありました。平成時代を一緒に過ごした家族や友人との思い出がよみがえりました。皆さんにもさまざまな思い出とともにページをめくっていただきたいと思っています。そして、新元号は今号がお手元に届く頃には発表されているかもですね。(鍛守)

この広報は、再生紙を使用しています。